

実証実験対象ミリ波等ボディスキャナー機器

	機器	取得イメージ画像	メーカー・品名 大きさ(m)縦×幅×高 重量(kg) 検査時間	運用方法
ミリ波アクティブ			L3(米国) ProVision ATD 2.7×2.0×2.7(m) 682kg 約1秒	被検査者が機器内に入り、両手を上げて静止する。前後の検知器が約1秒スライドする。隠匿した物があるかは機械が自動判別し、装置に付いているモニターに表示。
			Smiths(独)eqo 1.7×1.1×2.1(m) 350kg リアルタイム	被検査者がゲートを通過しパネル脇に立って静止する。別室にいる画像検査者が身体(被服内)に隠匿した物があるか判別しオペレーターに無線等で伝達。
ミリ波パッシブ			Brijot Imaging System(米国) SafeScreen 1.47×1.59×2.14(m) 473.5kg リアルタイム	被検査者が機器の前に立ってゆっくり回転する。検査者は機器脇の画像検査者が隠匿した物があるか判別する。
			東北大学・マスプロ電工・ 中央電子 MPI 2 0.8×0.8×1.5(m) 200kg 前後で約10秒程度	被検査者が機器の前に立って静止する。機器脇の画像検査者がマーキングを参考に隠匿した物があるか判別する。
テラヘルツパッシブ			スルービジョンシステムズリミテッド(英国)T8000 0.9×0.7×2.48(m) 230kg 前後で約3～30秒	被検査者が機器の前に立って静止する。機器脇の画像検査者が隠匿した物があるか判別する。